

# 第 11 回 通常総会議案書

令和 5 年 6 月 22 日 (木)

於：銀座ブロッサム

公益社団法人 京橋法人会



## 第 11 回 通常総会 次第

1. 開会のことば
2. 会長式辞
3. 議長選出
4. 議事録署名人の選任
5. 議 事
  - 第1号議案 令和4年度事業報告承認の件
  - 第2号議案 令和4年度決算報告承認の件
  - 第3号議案 理事・監事選任の件
  - 報告事項 (1) 令和4年度中の特定資産の積立及び取崩しについて  
(2) 令和5年度事業計画及び収支予算について  
(3) 令和5年度中の特定資産の取崩しについて
6. 会長特別感謝状の贈呈
7. 全法連・東法連功労者表彰の伝達
8. 来賓祝辞
9. 閉会のことば



## 令和4年度事業報告

### 概況

法人会の「基本理念」に則り、よき経営者を目指すものの団体として、納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に貢献するための事業を、感染症対策を講じつつ積極的に実施した。

また、研修の充実、会員サービスの周知のほか、会の認知度向上に努めるなどして、組織の拡大・強化に努めた。特筆すべき事項は以下のとおりである。

#### 1. 会員増強活動について

組織の充実強化を図るため、前年度に引き続き会員増強期間(5～6月、10～12月)を設け、協力3社とも連携し、会全体が一丸となって次に掲げる取組等により積極的な会員増強を図ることとした。

- (1)常議員を含めた各部会・支部役員数を最低目標として目標数を定め、一層の増強活動に努める。
- (2)個人事業者をも含めた「特別会員」としての入会勧奨にも力を注ぐ。
- (3)新入会員紹介キャンペーンとして、正会員の紹介者にクオカードを贈呈する施策を実施。

#### 2. 納税意識高揚及び地域社会（企業）貢献活動

##### (1)租税教育と「税に関する絵はがきコンクール」

- ①青年部会による租税教室の実施回数は、大幅に増加した前々年並み(5校8回)。
- ②女性部会による「税に関する絵はがきコンクール」の作品応募を管内の公立小学校11校に募り、9校の小学校より応募があり、総数は過去最高の388点で、入賞作品を主要施設に展示した(前年8校、288点)。

##### (2)セミナー等の開催内容の充実

新設・決算説明会、特別説明会、法人税申告書作成セミナー、源泉所得税入門セミナー等のうち特別説明会の実施に当たっては、税制改正事項やウィズコロナ等の時流を踏まえた開催内容を織り込むこととしたほか、他の法人会や関係民間団体との共催化を図って開催内容の充実と費用対効果を高めた。また、デジタル化の推進と感染症への対応のため、WEB併用で積極的に開催した。その結果、新設、決算説明会を除いて受講人員も増加した。

##### (3)経営者セミナー等の積極的な開催

「働き方改革・パワハラ防止への対応」「新型コロナウイルス感染症対策のメンタルケアとストレスに負けない脳のマネージメント」「真の資産保全～資金シフトへの挑戦～」「中小企業の事業承継について」「検診では分からない糖尿病と高脂質症」「和食の楽しみ方」「超・不安時代のニッポンにおける『豊かさ』のかたちを探る」「ストレス社会で生き抜くための健康知識～正しい薬の知識～」などのテーマで経営者セミナーを青年部会や他の法人会とも共催するなどして、積極的に開催した。

##### (4)幼稚園に「お絵描きウチワ」を贈呈(第7・8支部)

地球温暖化対策啓もう活動の一環として、幼稚園児にウチワの贈呈を行っており、本年も中央区の全幼稚園(13園)と社会福祉協議会に約2,000枚を贈呈。贈呈式は、7月6日月島幼稚園と社会福祉協議会で開催した。

##### (5)第14回「ぎんざ寄席」の実施

9月13日、「林家たい平」師匠をメインに感染症対策を講じて開催した。参加者は549名(前年346名)で来場者から心地よい空気感があるとの評価を頂いた。なお、社会福祉協議会にチケット34枚を寄附した。

##### (6)第6回会員交流会の開催

管内の経営者同士の情報交換、また会員増強の機運の高揚の場として実質的には3年振りに開催。新

入会員の紹介や1分間PRなども行われ、参加者からは久しぶりに懇親が図られて良かった、会費以上の内容であったとの評価を頂いた。また、青年部会にも複数の入会を得た。

(7)健康福祉まつりでチャリティーバザーに参加

10月23日、あかつき公園に於ける中央区健康福祉まつりでのチャリティーバザーに参加し、売上金全額(約4万円弱)を社会福祉協議会に寄附した。

**3. 税制税務研究並びに提言に関する活動**

(1) 全国大会

①10月13日、第38回全国大会・千葉大会が幕張メッセ幕張イベントホールに於いて3年振りに全国から1,650人の会員の参加の下、開催され、令和5年度税制改正に関する提言の趣旨説明等が行われた。会長はじめ4名が参加。

②4月14日、第16回全国女性フォーラム・静岡大会がツインメッセ静岡で開催。

大会キャッチフレーズは「ふじのくに“新しい地域で学び、文化でつなぐ”～女性の力～」。女性部会から部会長はじめ4名が参加(全国から約1,300名が参加)。

③11月24～25日、第36回全国青年の集い・沖縄大会が、沖縄アリーナに於いて開催。大会スローガンは「ゆいまーる 未来をまもり、拓く」。

大会では租税教育活動プレゼンテーションや健康経営大賞の事例発表のほか、部会長サミットが開催。青年部会から部会長はじめ4名が参加。

(2) 提言活動の実施

11月8日に、山本中央区長及び木村中央区区議会議長に令和5年度の税制改正に関する提言要望書を提出(会長、税制委員長、専務理事、事務局次長)。

**4. 支部別統一研修**

昭和53年から統一テーマで毎年開催しており、本年は昨年の「インボイス制度を含む仕入税額控除の留意点」に続き、インボイス制度は制度内容の理解にとどまらず取引先や従業員への説明やシステムの変更、請求書の保管方法など幅広く検討する必要があることから「インボイス制度対応のための準備・検討を要する事項」のテーマで5会場において開催(うち2会場はWEB併用)。

参加人員は、191人(うち非会員6人)であった(前年:177人)。

**5. 公益目的事業のための「一般寄付金」募金の状況**

公益社団化に伴い、平成26年4月から公益目的事業のための「一般寄付金」を募っており、11法人、2個人から合計550,000円の募金収入となっている(前年同期実績560,000円、4年度予算は、500,000円で計上)。(公開を可とした法人、個人については、会報で紹介)

**組織の状況**

会員数	令和5年3月31日現在 2,138社 (正会員 2,021社 ・ 特別会員 117社)		
役員等	理事	44名(内 常任理事19名)	
	監事	2名	
	常議員	30名	
支部数	7支部	部会数	3部会

# 令和4年度 事業実施状況報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施年月日	事業区分	開催区分	事業名	参加者 総数	内一般 参加者数	事業概要
<b>税知識の普及を目的とする事業</b>						
R4.4.5	公1-1	本部	新設法人説明会(Web併用)	8	8	(1)会社にかかる税金、(2)法人税、消費税、源泉所得税の基礎知識 講師:山口 浩税理士、京橋税務署統括官、審理担当官 参加者 会場5名、Web3名
R4.7.5	公1-1	本部	新設法人説明会(Web併用)	9	9	(1)会社にかかる税金、(2)法人税、消費税、源泉所得税の基礎知識 講師:相原恭子税理士、京橋税務署統括官、審理担当官 参加者 会場2名、Web7名
R4.10.4	公1-1	本部	新設法人説明会(Web併用)	5	5	(1)会社にかかる税金、(2)法人税、消費税、源泉所得税の基礎知識 講師:相原恭子税理士、京橋税務署統括官、審理担当官 参加者 会場1名、Web4名
R5.1.12	公1-1	本部	新設法人説明会(Web併用)	6	6	(1)会社にかかる税金、(2)法人税、消費税、源泉所得税の基礎知識 講師:阿部寛之税理士、京橋税務署統括官、審理担当官 参加者 会場1名、Web5名
<b>新設法人説明会 合計4回</b>				<b>28</b>	<b>28</b>	
R4.5.11	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	6	1	(1)会社の決算要領 (2)決算期にあたっての留意点、改正点(3)インボイス制度 講師:中里拓哉税理士、税務署担当官 参加者 会場4名、Web 2名
R4.6.2	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	7	0	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明 講師:加美裕史税理士、税務署担当官 参加者 会場5名、Web 2名
R4.8.4	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	中止		(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明 コロナ感染症により中止
R4.9.8	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	13	2	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明 講師:木内 寛税理士、税務署担当官 参加者 会場8名、Web 5名
R4.11.8	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	19	8	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明 講師:加美裕史税理士、税務署担当官 参加者 会場8名、Web 11名
R4.12.6	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	9	1	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明 講師:木内 寛税理士、税務署担当官 参加者 会場8名、Web 1名
R5.2.7	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	17		(1)会社の決算・申告の実務、(2)法人税改正、源泉所得税の留意点、インボイス制度概要 講師:角掛博人税理士、税務署担当官 参加者 会場 11名、Web 6名
R5.3.9	公1-1	本部	決算法人説明会(Web併用)	51	10	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明 講師:山口 浩税理士、税務署担当官 参加者 会場 31名、Web 20名
<b>決算法人説明会 合計7回</b>				<b>122</b>	<b>22</b>	
R4.5.25	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	127	1	演題「改正電子帳簿等保存制度について」 講師:税理士 岩田 篤氏、応研岡本多智也氏 参加者: 会場61名、Web66名
R4.6.7	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	49	0	演題「法人税申告書別表4と5から会計と税務を学ぶ」 講師:税理士 曾宮崇広氏 参加者 会場 27名、Web 22名
R4.7.12	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	50	2	演題「源泉調査の受け方、備え方」 講師:阿瀬薫税理士 参加者:会場23名(うち非会員2) web 27名
R4.7.15	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	38	0	演題「支出をめぐる会社税務」 講師:税理士 田淵 早苗氏 参加者:会場 21名、Web 17名
R4.9.16	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	20	6	演題「中小企業の法人税の留意事項/税制改正」 講師:税理士 曾宮崇広氏、新納審理担当上席 参加者 会場 12名、Web 8名
R4.11.9	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	37	0	演題「令和4年分 年末調整等に際しての留意事項」、講師:税務署担当官 11/9 午前 参加者:会場 17名、Web 20名
R4.11.9	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	49	0	演題「令和4年分 年末調整等に際しての留意事項」、講師:税務署担当官 11/9 午後 参加者:会場 19名、Web 30名
R4.11.11	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	27	0	演題「令和4年分 年末調整等に際しての留意事項」、講師:税務署担当官 11/10 午前 参加者:会場 12名、Web 15名
R4.11.11	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	35	0	演題「令和4年分 年末調整等に際しての留意事項」、講師:税務署担当官 11/10 午後 参加者:会場 18名、Web 17名
R4.11.14	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	24	0	演題「ウイズコロナ時代の法人税務」 講師:税理士 武田朋之氏 参加者 会場 7名、Web 17名
R4.12.8	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	37	2	演題「国際源泉～課税判断を中心として～」 講師:阿瀬薫税理士 参加者:会場29名(うち非会員2) web 28名
R5.1.24	公1-1	本部	特別説明会	102	81	第一部 演題「公益法人等の税務処理について」、講師:日本橋・京橋税務署担当官 第二部 演題「新しい時代の公益法人制度のあり方に関する有識者会議の中間報告と会計研究会の今年度検討状況について」、講師:高山昌茂氏
R5.1.25	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	24		消費税申告書の作成手順(第1回) 概要編 参加者: 会場12名、Web12名 講師:京橋税務署 新納審理担当上席
R5.2.27	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	20		消費税申告書の作成手順(第2回) 演習問題 参加者: 会場11名、Web9名 講師:京橋税務署 川本審理担当官
R5.3.13	公1-1	本部	特別説明会(Web併用)	40	0	演題「都税に係る留意事項」(1)法人事業税、法人住民税、(2)地方税共通納税システムについて、(3)償却資産税 講師:中央都税事務所担当官 参加者 会場 13名、Web 17名
<b>特別説明会 合計15回</b>				<b>679</b>	<b>92</b>	
R4.9.27	公1-1	支部	支部別研修会(Web併用) (統一テーマ)	53	0	テーマ『インボイス制度対応のための準備・検討を要する事項』 講師:税理士 曾宮崇広氏、京橋税務署 橋本第1統括官、新納審理担当上席 参加者 会場 9名、Web 44名
R4.10.6	公1-1	支部	支部別研修会 (統一テーマ)	44	1	テーマ『インボイス制度対応のための準備・検討を要する事項』 講師:税理士 曾宮崇広氏、京橋税務署 橋本第1統括官、新納審理担当上席 参加者 会場 44名

# 令和4年度 事業実施状況報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施年月日	事業区分	組織区分	事業名	参加者総数	内一般参加者数	事業概要
R4.10.12	公1-1	支部	支部別研修会(Web併用)(統一テーマ)	50	2	テーマ『インボイス制度対応のための準備・検討を要する事項』 講師:税理士 谷中和也氏、京橋税務署 橋本第1統括官、新納審理担当上席 参加者 会場 7名、Web 43名
R4.10.14	公1-1	支部	支部別研修会(統一テーマ)	18	2	テーマ『インボイス制度対応のための準備・検討を要する事項』 講師:税理士 木村友紀氏、京橋税務署 橋本第1統括官、新納審理担当上席 参加者 会場 18名
R4.10.28	公1-1	支部	支部別研修会(統一テーマ)	26	1	テーマ『インボイス制度対応のための準備・検討を要する事項』 講師:税理士 木村友紀氏、京橋税務署 橋本第1統括官、新納審理担当上席 参加者 会場 26名
<b>支部別研修会(統一テーマ) 合計5回</b>				<b>191</b>	<b>6</b>	
R4.9.14	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第1回)(Web併用)	33	0	法人税申告書作成セミナー(第1回)「申告書の作成基礎知識」 講師:京橋税務署 新納担当上席 参加者 会場 14名、Web 19名
R4.10.18	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第2回)	34	0	法人税申告書作成セミナー(第2回)「交際費等、寄附金」 講師:京橋税務署 新納審理担当上席 参加者 会場14名、Web 20名
R4.11.15	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第3回)	22	0	法人税申告書作成セミナー(第3回)「減価償却」 講師:京橋税務署 守田審理担当上席 参加者 会場13名、Web19名
R5.1.18	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第4回)	28	0	法人税申告書作成セミナー(第4回)「租税公課、所得税額控除」 講師:京橋税務署 新納審理担当上席 参加者 会場13名、Web15名
R5.2.14	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第5回)	29	0	法人税申告書作成セミナー(第5回)「税額計算」 講師:京橋税務署 川本審理担当 参加者 会場13名、Web16名
R5.3.14	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第6回)	29	0	法人税申告書作成セミナー(第6回)「総合問題」 講師:京橋税務署 川本審理担当 参加者 会場12名、Web17名
<b>法人税申告書作成セミナー 合計6回</b>				<b>175</b>	<b>0</b>	
R4.9.15	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第1回)(Web併用)	21	0	源泉所得税入門(第1回)「毎月の源泉徴収」 講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場 14名、Web 7名
R4.10.19	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第2回)	23	0	源泉所得税入門(第2回)「非課税所得、現物給与」 講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場 15名、Web 8名
R4.11.16	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第3回)	22	0	源泉所得税入門(第3回)「年末調整」 講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場13名、Web9名
R5.1.19	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第4回)	21	0	源泉所得税入門(第4回)「法定調書・給与所得者の確定申告」 講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場15名、Web6名
R5.2.16	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第5回)	19	0	源泉所得税入門(第5回)「報酬・料金、非居住者所得に対する源泉徴収」 講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場12名、Web7名
R5.3.16	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第6回)	17	0	源泉所得税入門(第6回)「退職所得に対する源泉徴収」 講師:京橋税務署 山崎源泉担当上席 参加者 会場13名、Web4名
<b>源泉所得税入門セミナー 合計6回</b>				<b>123</b>	<b>0</b>	
R4.5.27	公1-1	本部	新入社員租税セミナー	45	0	新入社員及び新任経理担当者を対象とした法人税、消費税、源泉所得税の基礎的知識の習得講師:京橋税務署法人第一部門 守田審理担当上席、法人3部門 山崎上席調査官 参加者:会場16名、Web 29名
R4.11.2	公1-1	本部	調査部法人部会研修会	137	116	第1部 講師 東京国税局調査第一部長 原田 憲氏「税務上の留意いただきたい事項」 第2部 講師 野村資産承継研究所 理事長 川北 力氏「中小企業の事業承継について」
R4.11.21	公1-1	女性部会	税制セミナー	18	1	演題:『知って得するインボイス制度』 講師:京橋税務署 橋本法人第一統括官、
R5.2.9	公1-1	本部	調査部所管法人 特別研修会	800	532	第1講座 「インボイス作成時及び消費税申告書の注意点」 講師:課税第二部 消費課 橋本実務指導専門官 第2講座 「令和4年度 税制改正について」 講師:調査第一部 調査審理課 三井主査 第3講座 「国際課税に関する実務上の留意点」 講師:調査第一部 国際調査管理課 金子国際税務専門官 麹町税務署・日本橋税務署・京橋税務署 麹町法人会・日本橋法人会共催
R5.2.17	公1-1	本部	第一ブロック税務研修会	188	128	第一部『Q&A税務調査』 講師:税理士 山本敏浩氏 第二部『オーナー社長の税務処理における注意事項』 講師:税理士 笹嶋浩孝氏 第一ブロック法人会(麹町・神田・日本橋・京橋・芝法人会共催)
<b>その他研修 合計5回</b>				<b>1,186</b>	<b>777</b>	
R4.5.13	公1-1	青年部会	租税教室	47	47	講師:中里幹事、北見部会長 対象:京橋築地小6年生2クラス47名
R4.6.1	公1-1	青年部会	租税教室	61	61	講師:柴副部会長、清水監事、北見部会長 対象:明石小6年生2クラス61名
R4.6.21	公1-1	青年部会	租税教室	56	56	講師:北見部会長、柴副部会長、清水会計幹事、中橋幹事 対象:泰明小6年生2クラス56名
R4.6.28	公1-1	青年部会	租税教室	20	20	講師:清水監事、北見部会長 対象:城東小6年生1クラス20名
R4.7.2	公1-1	青年部会	租税教室	127	127	講師:北見部会長、本田専務理事、中里相談役、森口幹事 対象:佃島小6年生4クラス127名
<b>租税教室 5小学校 合計 8回</b>				<b>311</b>	<b>311</b>	
R4.9.7	公1-1	本部	三者協議会	11	9	議題:令和4年度支部別研修会(統一テーマ)「インボイス制度対応のための準備・検討を要する事項」の進め方、自由討論(今後の研修テーマ)参加者:法人会(事業研修委員長、専務理事他)、税務署副署長、法1統括他、税理士会(法人指導説明委員長、担当講師4名)



# 令和4年度 事業実施状況報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施年月日	事業区分	所属区分	事業名	参加者総数	内一般参加者数	事業概要
R5.1.26	公1-1	本部	広報・事業研修合同委員会	20		広報委員会、事業研修委員会の令和4年度事業実施状況及び令和5年度事業計画(広報・事業研修委員会所管事業)について
R5.2.1	公1-1	本部	三者協議会	9		京橋法人会の令和5年度 税務研修会の事業計画並びに実施要領について 参加者:京橋税務署副署長、統括官、東京税理士会京橋支部長、委員長、法人会長、委員長、専務理事ほか
公1-2	<b>納税意識の高揚を目的とする事業</b>					
R4.6.15	公1-2	女性部会	税に関する絵はがきコンクール応募用紙、参考教材の配布	1,086	1086	管内11公立小学校(対象5、6年生)を対象に、「第13回税に関する絵はがきコンクール」応募用紙、税学習まんが「おじいさんの赤いつぼ」を配布
R4.9.26	公1-2	女性部会	第13回税に関する絵はがきコンクール第一次審査会	9	0	内容:募集作品全388作品を、規程に基づいた選定基準に準拠し、女性部会役員が60作品に絞った
R4.10.11	公1-2	女性部会	第13回税に関する絵はがきコンクール最終審査会	6	0	内容:規定に基づき、有識者、会長、専務理事、女性・青年部会長による選考委員にて、第一次審査会通過80作品中から入賞作品30点を選定。
R4.11.11	公1-2	女性部会	第13回税に関する絵はがきコンクール入賞作品展覧会	10	5	入賞作品(全30作品)をパネル展示11月11日～17日 会場:銀座松屋、銀座三越
R4.11.11	公1-2	女性部会	第13回税に関する絵はがきコンクール入賞作品展覧会視察	10	5	展示作品の視察、記念撮影
R4.11.17	公1-2	本部	納税表彰式	73		京橋税務署長表彰者、京橋税務署長感謝状、京橋法人会会長感謝状 各受賞者へ賞状贈呈
公1-3	<b>税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業</b>					
R4.4.8	公1-3	本部	税務連絡協議会	22		税務署幹部と関係民間6団体との意見交換、令和3年度事業報告・決算報告 ほか 会長、専務理事出席
R4.4.14	公1-3	女性部会	全国女性フォーラム静岡大会	3	1,200	大金キャッチフレーズ『ふじのくに“地域で学び、文化でつなぐ”～女性の力～』 大金内容(第1部)記念講演・演題「多様な表現発信とメディアリテラシー」 講師・別所哲也氏、(第2部)式典、(第3部)講演会
R4.4.26	公1-3	本部	税制委員会(Web併設)	14		(1)令和5年度税制改正に関する要望事項のとりまとめ
R4.6.8	公1-3	本部	税務連絡協議会	22		令和3年度事業報告・決算報告ほか 会長、専務理事出席
R4.7.21	公1-3	本部	税務連絡協議会	21	13	京橋税務署新幹部と税務協力6団体長との意見交換、今後の事業計画について
R4.9.2	公1-3	本部	税務連絡協議会	21	13	(1)納税表彰式について、(2)税を考える週間行事について、(3)税務署からの連絡事項について
R4.10.13	公1-3	本部	第38回法人会全国大会 千葉大会	4	0	《令和4年度税制改正スローガン》 ・ポストコロナの経済再生と財政健全化を目指し、税財政改革の実現を！ ・適正な負担と給付の重点化・効率化で、持続可能な社会保障制度の確立を！ ・コロナの影響はまだ残る。深刻な打撃を受ける中小企業に、実効性のある対策を！ ・中小企業にとって事業承継は重要な課題。本格的な事業承継税制の創設を！
R4.11.7	公1-3	本部	税務連絡協議会	21	13	(1)納税表彰式について、(2)税を考える週間行事について、(3)税務署からの連絡事項について
R4.11.8	公1-3	本部	税制改正に関する提言	12	9	「令和5年度税制改正に関する提言」を中央区長並びに中央区議会議長へ日本橋法人会との連盟で提出 参加者 (中央区)中央区長、副区長、総務部長、税務課長ほか、(法人会)松崎会長、谷税制委員長、本田専務理事ほか、(区議会)木村区議会議長
R4.11.25	公1-3	青年部会	第36回全国青年の集い・ 沖縄大会	4	0	テーマ～ゆいまる 未来をまもり、拓く～、租税教育活動プレゼンテーション、健康経営大賞発表、部会長サミット 参加:北見部会長、柴副部会長、瀧美幹事、中里相談役
R5.1.17	公1-3	本部	税務連絡協議会	22		京橋税務署新幹部と税務協力6団体長との意見交換
R5.2.8	公1-3	本部	税制委員会	14		令和4年度事業実施状況報告及び令和5年度事業計画(税制委員会所管事業)について
公2	<b>地域企業の健全な発展に資する事業</b>					
R4.4.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」4・5月号発行(508号)			主な項目 (1)第10回通常総会のお知らせ、(2)令和4年度 研修計画、(3)令和4年度 税制改正大綱 掲載、(3,000部発行)
R4.4.8	公2	本部	新入社員ビジネスマナー研修	155	126	講師:伊藤忠フィナンシャルマネジメントの中江真知子氏 日本橋法人会共催
R4.6.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」6・7月号発行(509号)			主な項目 (1)第10回通常総会のお知らせ、(2)簿記講習会案内、ほか(3,000部発行)
R4.6.9	公2	支部	第9支部税務研修会・総会	21	4	税務研修「インボイス制度について」講師:京橋税務署法人第一部門 守田審理担当 上席 講師:日向ひまわり氏
R4.6.21	公2	本部	経営者セミナー	42	3	『働き方改革・パワハラ防止への対応』講師:特定社会保険労務士 大脇ひと美氏 参加者:会場26名、Web 16名
R4.7.5	公2	本部	簿記講習会	130	0	7/5～9/2 全15回 受講者数10名(Web併用) 延べ130名 講師:税理士 布施昌喜氏
R4.7.13	公2	本部	特別講演会	101	71	『新型コロナウイルス感染症対策のメンタルケアとストレスに負けない脳のマネージメント』 講師:医学博士 吉田 たかよし氏、参加者:京橋・日本橋・麴町法人会会員、東京商工会議所中央支部会員ほか

# 令和4年度 事業実施状況報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施年月日	事業区分	組織区分	事業名	参加者 総数	内一般 参加者数	事業概要
R4.8.10	公2	本部	経営者セミナー	27		経営者セミナー『真の資産保全～資金シフトへの挑戦』 講師：野村證券本店営業一部 澤田正宏氏 参加者 会場20名、Web7名
R4.9.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」8・9・10月号発行(510号)			主な項目 (1)第10回通常総会報告、(2)京橋税務署人事異動、(3)法人税申告書作成セミナー案内、(4)源泉所得税入門案内、(5)その他 (3,000部発行)
R4.10.24	公2	本部	事業・資産承継セミナー	18	16	第1部「今」知らないと損をする中小企業オーナーのための相続・事業承継対策 講師：税理士法人チェスター 柿沼慶一氏 第2部「M&A・買手の心得」講師：日本ベンチャーキャピタル 柳藤田浩己氏 日本橋法人会共催
R4.11.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」11・12月号発行(511号)			主な項目 (1)第14回文化芸術公演会「ぎんざ寄席」報告、(2)支部別研修会「インボイス」事業報告、(3)その他 (3,000部発行)
R4.11.28	公2	本部	特別講演会	41	3	健康セミナー 演題「検診では分からない糖尿病と高脂血症」、 講師：岡部クリニック 岡部 正氏 参加者 会場 40名、Web 1名 共催 厚生制度協力3社
R5.1.6	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」1・2・3月号発行(512号)			主な項目 (1)事業報告、(2)絵はがきコンクール入賞作品、(3)その他 (3000部発行)
R5.2.3	公2	女性部会	女性部会教養セミナー	30	9	演題：『婚活と片づけのセミナー』、講師：こんまり@流片づけコンサルタント 大川浩子氏
R5.2.10	公2	本部	特別講演会	31		演題『和食の楽しみ方』 講師：日本料理「分とく山」総料理長 野崎洋光氏 京橋優申会共催
R5.2.22	公2	本部	経営者セミナー	436	386	第一部「たった45分でわかる真の資産保全」講師：野村證券本店営業一部 澤田正宏氏 第二部「特別講演—私の脳内理論—」元第69代横綱白鵬 宮城野親方
R5.3.8	公2	青年部会	青年部セミナー	24	1	『ストレス社会で生き抜くための健康知識～正しい薬の知識～』 講師：薬剤師 日高美保 氏(柳憲命堂)
公3	<b>地域社会への貢献を目的とする事業</b>					
R4.7.6	公3	支部	お絵かきうちわ贈呈式 (区内公立幼稚園)	48	44	「地球温暖化対策もう活動」第7・8支部主催 会場：月島幼稚園 出席者 法人会：松崎会長、北見第7・8支部長、金山常議員、小林次長、幼稚園：園長、教諭 3名、年長組園児 40名、中央区教育委員会学事課長ほか、 (1)贈呈式、園児による歌他
R4.7.6	公3	支部	お絵かきうちわ贈呈式 (中央区社会福祉協議会)	6	0	「地球温暖化対策もう活動」第7・8支部主催 出席者 社会福祉協議会：田中副会長、古田島事務局長、他1名、法人会：松崎会長、北見第7・8支部長、金山常議員、小林次長 うちわの活用状況、協議会からの感謝状授与。
R4.9.13	公3	本部	第14回文化芸術公演会 『ぎんざ寄席』	549	274	出演：主催者(松崎会長・渡辺厚生委員長・大同部長) 出演者(林家たい平、柳家三三、ナオユキ、日向ひまわり)ほか築地警察署による特殊詐欺防犯PR劇) チケット寄贈(中央区社会福祉協議会34席ほか) 主催 京橋法人会、後援 大同生命、AIG損保、アフラック生命保険
R4.9.26	公3	女性部会	中央区健康福祉まつり2022 バザー用品値付け作業	9	0	バザー用品の値付け、整理作業
R4.10.20	公3	女性部会	中央区健康福祉まつり2022 バザー用品値付け作業	5	0	バザー供出品の値付け、仕分け作業(追加到着分)
R4.10.23	公3	女性部会	中央区健康福祉まつり2022 バザーブース出展	11	3,800	チャリティーバザーでの出展および法人会周知活動。 売上金39,280円を社会福祉協議会他へ寄付。
R4.12.3	公3	女性部会	中央区健康福祉まつり売上 金の寄付(社会福祉協議会)	2	0	売上金：39,280円を寄附
共益	<b>会員の交流に資するための事業、その他法人の目的を達成するために必要な事業</b>					
R4.5.20	共益	女性部会	第28回女性部会定時連絡協議会(書面報告)	63	0	内容：①令和3年度事業報告・決算報告、②令和4年度事業計画・予算案(※郵送)
R4.5.26	共益	青年部会	第33回青年部会定時連絡協議会	17	3	内容①令和3年度事業報告・決算報告、②令和4年度事業計画・予算案、③役員の補選
R4.11.28	共益	本部	会員交流会	44	1	主な次第：開会あいさつ、新入会員紹介、1分間PRなど
法人会計	<b>法人の目的を達成するために必要な事業</b>					
R4.4.11	法人会計	青年部会	幹事会	12	2	①事業報告、②今後の事業等(定時連絡協議会の日履及び議案内容、租税教室、次回以降のセミナー、健康経営宣言—など)、③報告事項、④その他(青連協日程など)
R4.4.18	法人会計	本部	総務組織・厚生合同委員会 (Web併設)	23	2	(1)令和4年度事業計画、(2)会員増強について、(3)福利厚生制度推進協議会 出席：総務組織委員、厚生委員、厚生制度 協力3社ほか
R4.5.10	法人会計	本部	監事監査会	7	0	令和3年度事業実施及び会計監査の受検<適正監査の報告書受領>
R4.5.19	法人会計	本部	第1回理事会(Web併設)	33	3	①第10回通常総会議案書(案)の承認(令和3年度事業報告、決算報告、理事・監事の選任、報告事項)、②利益相反取引ほか
R4.6.14	法人会計	本部	第10回通常総会	53	9	第1号議案 令和3年度事業報告、第2号議案 令和3年度決算報告、第3号議案 理事補選の件、報告事項ほか 出席正会員数1,130(うち委任状1,086)
R4.6.17	法人会計	女性部会	幹事会	8	0	内容：①事業経過・実施報告、②今後の事業について、③各事業日程調整

# 令和4年度 事業実施状況報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施年月日	事業区分	組織区分	事業名	参加者総数	内一般参加者数	事業概要
R4.8.20	法人会計	青年部会	幹事会	12	2	①事業報告、②今後の事業等(次回以降のセミナー、租税教室、ウオーキングラリーなど)、③その他(青連協日程など)
R4.8.31	法人会計	青年部会	幹事会	11	1	①今後の事業(会員増強活動、会員交流会、健康経営プロジェクトほか)、②事業報告(租税教室、セミナーほか)、③その他(全法連、東法連行事予定)
R4.10.27	法人会計	青年部会	幹事会	10	1	主な議題:(1)事業報告、(2)今後の事業(全国大会、会員交流会、健康経営プロジェクトほか)、(3)その他(青連協行事予定他)
R4.11.28	法人会計	本部	理事会・常議員全体会議 (Web併用)	34	5	主な議題:1. 報告事項 (1)上半期の事業実施状況、(2)収支状況、(3)職務執行状況報告 2. 付随事項 令和4年度中の特定資産の取崩し等について 3. 連絡事項 令和5年度役員改選について 他 出席者:理事 28名(会場25名、Web3名)、監事1名、常議員1名、税務署 大野副署長ほか3名
R4.11.28	法人会計	本部	福利厚生制度推進協議会	33	2	主な議題:1. 会員増強活動について、2. 厚生制度の進捗状況、主力商品PR 出席者:法人会役員27名、厚生制度協力3社 6名
R4.12.8	法人会計	青年部会	幹事会	11	0	主な議題:(1)事業報告、(2)今後の事業(健康経営プロジェクト、セミナーほか)、(3)その他(青連協行事予定他)
R4.12.22	法人会計	女性部会	幹事会	7	0	主な議題:(1)事業実施・経過報告、(2)今後の事業(セミナーほか)
R5.2.17	法人会計	本部	第1ブロック法人会専務・事務局 局長会議	6	5	第1ブロック会長会の実施要領、次年度ブロック関連事業について、その他
R5.2.20	法人会計	女性部会	幹事会	9	0	議題:(1)R4年度事業・決算経過報告、R5年度事業計画・予算、役員選任の件、(2)直近の予定確認等
R5.2.27	法人会計	青年部会	幹事会	11	0	主な議題:①3月のセミナーの実施要領、②次年度事業、③役員改選について
R5.3.2	法人会計	本部	総務組織・厚生合同委員会	22	3	令和4年度事業計画(総務組織、厚生委員会所管事業)について
R5.3.7	法人会計	本部	第一ブロック法人会会長会	15		主な議題:(1)次期ブロック推薦 東法連副会長、監事の候補者選任、(2)各会の現状報告ほか 出席:麴町、神田、日本橋、京橋、芝 各会会長、副会長ほか東法連専務理事
R5.3.23	法人会計	本部	役員等候補者選出委員会・常 任理事会	15	0	主な議題:1. 役員改選期に伴う全役員等の選任について 会場出席 13名 web 2名
R5.3.23	法人会計	本部	理事会	34	5	主な議題:1. 令和4年度事業実施経過報告 2. 令和4年度中の特定資産の積立て及び取崩しについて 3. 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 4. 令和5年度中の特定資産の取崩し 5. 役員改選について 6. 第11回通常総会の日程と議案内容等について 会場出席 web8名
通常総会				合計 1回		
常任理事会・理事会・常議員全体会議				合計 5回		
会員増強及び福利厚生制度推進合同会議				合計 1回		
監事監査会				合計 1回		
青年部会定時連絡協議会・幹事会				合計 7回		
女性部会定時連絡協議会・幹事会				合計 4回		
その他会議・委員会等				合計14回		
<p>1. 以上のとおり、令和5年3月31日までに予定していた事業で実施しなかった事業は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から中止・延期をした事業以外はなく、また、予定していなかった事業で新たに実施した事業はない。</p> <p>2. 事業報告の附属明細書 令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。</p>						

貸借対照表(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1.流動資産			
現金預金	28,955,718	24,476,871	4,478,847
未収会費	1,031,700	898,200	133,500
前払費用	207,238	237,838	△ 30,600
立替金	53,328	113,148	△ 59,820
流動資産合計	30,247,984	25,726,057	4,521,927
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産定期預金	64,991,514	64,991,514	0
基本財産合計	64,991,514	64,991,514	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	10,213,260	10,213,260	0
減価償却引当資産	0	17,396,772	△ 17,396,772
周年行事積立預金	6,547,006	6,547,006	0
会館修繕積立預金	18,386,700	18,386,700	0
公益事業安定化預金	12,074,320	15,000,000	△ 2,925,680
公益目的保有資産	30,000,000	0	30,000,000
特定資産合計	77,221,286	67,543,738	9,677,548
(3)その他固定資産			
建物	96,725,580	99,248,856	△ 2,523,276
建物附属設備	154,863	176,722	△ 21,859
什器備品	112,972	203,836	△ 90,864
ソフトウェア	279,180	350,460	△ 71,280
土地	110,798,255	110,798,255	0
電話加入権	218,568	218,568	0
その他固定資産合計	208,289,418	210,996,697	△ 2,707,279
固定資産合計	350,502,218	343,531,949	6,970,269
資産の部合計	380,750,202	369,258,006	11,492,196
<b>II 負債の部</b>			
1.流動負債			
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	227,127	235,444	△ 8,317
前受会費	21,600	9,600	12,000
預り金	100,000	0	100,000
流動負債合計	418,727	315,044	103,683
2.固定負債			
退職給付引当金	9,233,728	9,424,661	△ 190,933
役員退職慰労引当金	979,532	788,599	190,933
預り敷金	1,200,000	1,200,000	0
固定負債合計	11,413,260	11,413,260	0
負債の部合計	11,831,987	11,728,304	103,683
<b>III 正味財産の部</b>			
1.指定正味財産	0	0	0
2.一般正味財産	368,918,215	357,529,702	11,388,513
(うち基本財産への充当額)	64,991,514	64,991,514	0
(うち特定資産への充当額)	67,008,026	57,330,478	9,677,548
正味財産の部合計	368,918,215	357,529,702	11,388,513
負債及び正味財産の部合計	380,750,202	369,258,006	11,492,196

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	423,102	25,499	397,603	
基本財産受取利息	423,102	25,499	397,603	
特定資産運用益	142,809	6,242	136,567	
特定資産受取利息	142,809	6,242	136,567	
受取会費	46,554,100	48,407,900	△ 1,853,800	
正会員受取会費	46,554,100	48,407,900	△ 1,853,800	
事業収益	4,592,069	3,981,606	610,463	
研修事業収益	464,000	549,000	△ 85,000	
社会貢献活動収益	1,223,000	475,000	748,000	
不動産賃貸事業収益	2,813,568	2,881,288	△ 67,720	
書籍販売事業	4,000	5,320	△ 1,320	
健康診断等事務手数料収益	87,501	70,998	16,503	
受取補助金等	18,817,681	17,293,009	1,524,672	
全法連助成金	16,146,900	15,132,900	1,014,000	
東法連補助金	2,670,781	2,160,109	510,672	
受取負担金	1,322,896	0	1,322,896	
受取負担金	1,322,896	0	1,322,896	
受取寄附金	550,000	560,000	△ 10,000	
受取寄附金	550,000	560,000	△ 10,000	
雑収益	317,060	220,756	96,304	
受取利息	30	26	4	
雑収益	317,030	220,730	96,300	
<b>経常収益計</b>	<b>72,719,717</b>	<b>70,495,012</b>	<b>2,224,705</b>	
(2) 経常費用				
事業費	49,741,520	48,541,643	1,199,877	
役員報酬	6,327,200	6,327,200	0	
給料手当	15,916,172	15,367,334	548,838	
退職給付費用	1,261,440	1,261,440	0	
福利厚生費	3,534,541	3,554,146	△ 19,605	
会議費	796,625	173,003	623,622	
会費	1,980,393	1,006,923	973,470	
修繕費	0	1,879,293	△ 1,879,293	
旅費交通費	1,394,986	1,172,675	222,311	
通信運搬費	2,259,854	2,254,914	4,940	
減価償却費	2,203,259	2,238,789	△ 35,530	
消耗品費	409,466	273,910	135,556	
印刷製本費	2,325,116	2,531,193	△ 206,077	
光熱水料費	802,750	685,486	117,264	
賃借料	548,307	542,507	5,800	
保険料	354,308	730,725	△ 376,418	
諸謝金	3,792,345	4,247,422	△ 455,077	
租税公課	1,143,713	800,106	343,607	
支払負担金	604,930	88,000	516,930	
委託費	2,839,557	2,775,357	64,200	
新聞図書費	485,648	292,348	193,300	
渉外費	449,300	2,000	447,300	
雑費	311,610	336,871	△ 25,261	
管理費	10,825,484	10,584,045	241,439	
役員報酬	1,672,800	1,672,800	0	
給料手当	2,252,976	2,175,285	77,691	
退職給付費用	178,560	178,560	0	
福利厚生費	555,452	503,098	52,354	
会議費	441,931	334,292	107,639	
会費	53,080	40,320	12,760	
修繕費	0	332,807	△ 332,807	
旅費交通費	142,744	138,537	4,207	
通信運搬費	491,795	498,666	△ 6,871	
減価償却費	504,020	443,854	60,166	
消耗品費	245,303	344,900	△ 99,597	
印刷製本費	668,245	314,617	353,628	
光熱水料費	159,318	136,045	23,273	
賃借料	77,613	76,793	820	
保険料	54,227	107,510	△ 53,283	
宣伝広告費	110,000	90,000	20,000	
租税公課	231,147	160,994	70,153	
支払負担金	384,400	242,600	141,800	
委託費	1,856,643	2,090,330	△ 233,687	
新聞図書費	58,800	98,400	△ 39,600	
渉外費	125,910	65,340	60,570	
雑費	559,520	538,297	21,223	
<b>経常費用計</b>	<b>60,567,004</b>	<b>59,125,688</b>	<b>1,441,316</b>	
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>12,152,713</b>	<b>11,369,324</b>	<b>783,389</b>	
評価損益等計	0	0	0	
<b>当期経常増減額</b>	<b>12,152,713</b>	<b>11,369,324</b>	<b>783,389</b>	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
(2) 経常外費用				
雑損失				
雑損失	694,200	736,100	△ 41,900	
<b>経常外費用計</b>	<b>694,200</b>	<b>736,100</b>	<b>△ 41,900</b>	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>△ 694,200</b>	<b>△ 736,100</b>	<b>41,900</b>	
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>11,458,513</b>	<b>10,633,224</b>	<b>825,289</b>	
法人税・住民税及び事業税	70,000	70,000	0	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>11,388,513</b>	<b>10,563,224</b>	<b>825,289</b>	
一般正味財産期首残高	357,529,702	346,966,478	10,563,224	
一般正味財産期末残高	368,918,215	357,529,702	11,388,513	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
受取補助金等	16,146,900	15,132,900	1,014,000	
受取全法連助成金	16,146,900	15,132,900	1,014,000	
一般正味財産への振替額	△ 16,146,900	△ 15,132,900	△ 1,014,000	
一般正味財産への振替額	△ 16,146,900	△ 15,132,900	△ 1,014,000	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>368,918,215</b>	<b>357,529,702</b>	<b>11,388,513</b>	



令和4年度 正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	423,102	0	423,102
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	423,102	0	423,102
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	142,809	0	142,809
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	142,809	0	142,809
受取会費	0	0	0	16,293,935	16,293,935	0	4,655,410	0	4,655,410	25,604,755	0	46,554,100
正会員受取会費	0	0	0	16,293,935	16,293,935	0	4,655,410	0	4,655,410	25,604,755	0	46,554,100
事業収益	266,000	198,000	1,223,000	0	1,687,000	2,905,069	0	0	2,905,069	0	0	4,592,069
研修事業収益	266,000	198,000	0	0	464,000	0	0	0	0	0	0	464,000
社会貢献事業収益	0	0	1,223,000	0	1,223,000	0	0	0	0	0	0	1,223,000
不動産賃貸事業収益	0	0	0	0	0	2,813,568	0	0	2,813,568	0	0	2,813,568
書籍販売事業収益	0	0	0	0	0	4,000	0	0	4,000	0	0	4,000
健康診断等事務手数料収益	0	0	0	0	0	87,501	0	0	87,501	0	0	87,501
受取補助金等	0	0	0	17,081,673	17,081,673	0	267,078	0	267,078	1,468,930	0	18,817,681
受取全法連助成金	0	0	0	16,146,900	16,146,900	0	0	0	0	0	0	16,146,900
受取東法連補助金	0	0	0	934,773	934,773	0	267,078	0	267,078	1,468,930	0	2,670,781
受取寄附金	0	0	0	550,000	550,000	0	0	0	0	0	0	550,000
受取寄附金	0	0	0	550,000	550,000	0	0	0	0	0	0	550,000
受取負担金	31,896	1,100,000	0	0	1,131,896	0	191,000	0	191,000	0	0	1,322,896
受取負担金	31,896	1,100,000	0	0	1,131,896	0	191,000	0	191,000	0	0	1,322,896
雑収益	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000	297,060	0	317,060
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	30
雑収益	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000	297,060	0	317,060
<b>経常収益計</b>	<b>297,896</b>	<b>1,298,000</b>	<b>1,223,000</b>	<b>33,925,608</b>	<b>36,744,504</b>	<b>2,905,069</b>	<b>5,133,488</b>	<b>0</b>	<b>8,038,557</b>	<b>27,936,656</b>	<b>0</b>	<b>72,719,717</b>
(2) 経常費用												
事業費	27,272,281	12,181,125	5,878,980	0	45,332,386	2,538,644	1,870,490	0	4,409,134	0	0	49,741,520
役員報酬	3,396,000	1,177,600	1,094,400	0	5,668,000	111,200	548,000	0	659,200	0	0	6,327,200
給料手当	9,820,424	3,839,141	1,653,392	0	15,312,957	376,101	227,114	0	603,215	0	0	15,916,172
退職給付費用	778,320	304,272	131,040	0	1,213,632	29,808	18,000	0	47,808	0	0	1,261,440
福利厚生費	2,180,843	852,567	367,173	0	3,400,583	83,522	50,436	0	133,958	0	0	3,534,541
会議費	146,717	37,000	41,796	0	225,513	0	571,112	0	571,112	0	0	796,625
旅費交通費	954,183	300,460	103,817	0	1,358,460	22,774	13,752	0	36,526	0	0	1,394,986
通信運搬費	2,051,466	129,548	58,961	0	2,239,975	5,254	14,625	0	19,879	0	0	2,259,854
減価償却費	1,080,655	399,698	88,950	0	1,569,303	582,426	51,530	0	633,956	0	0	2,203,259
消耗品費	308,550	63,097	27,905	0	399,552	6,181	3,733	0	9,914	0	0	409,466
会場費	402,304	1,251,009	327,080	0	1,980,393	0	0	0	0	0	0	1,980,393
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	1,275,845	693,355	344,107	0	2,313,307	7,363	4,446	0	11,809	0	0	2,325,116
光熱水料費	389,926	143,829	30,498	0	564,253	219,448	19,049	0	238,497	0	0	802,750
賃借料	338,310	132,257	56,959	0	527,526	12,957	7,824	0	20,781	0	0	548,307
保険料	209,213	81,021	32,089	0	322,323	26,252	5,733	0	31,985	0	0	354,308
諸謝金	1,145,737	1,456,811	1,189,797	0	3,792,345	0	0	0	0	0	0	3,792,345
租税公課	555,545	204,920	43,451	0	803,916	312,657	27,140	0	339,797	0	0	1,143,713
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	356,930	29,000	0	0	385,930	0	219,000	0	219,000	0	0	604,930
支払寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	1,313,415	484,470	238,327	0	2,036,212	739,181	64,164	0	803,345	0	0	2,839,557
新聞図書費	394,568	87,560	0	0	482,128	3,520	0	0	3,520	0	0	485,648
渉外費	9,260	424,040	0	0	433,300	0	16,000	0	16,000	0	0	449,300
雑費	164,070	89,470	49,238	0	302,778	0	8,832	0	8,832	0	0	311,610
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,825,484	0	10,825,484
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,672,800	0	1,672,800
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,252,976	0	2,252,976
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	178,560	0	178,560
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	555,452	0	555,452
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	441,931	0	441,931
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	142,744	0	142,744
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	491,795	0	491,795
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	504,020	0	504,020
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	245,303	0	245,303
会場費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53,080	0	53,080
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	669,245	0	669,245
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	159,318	0	159,318
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77,613	0	77,613
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54,227	0	54,227
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	110,000	0	110,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	231,147	0	231,147
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	384,400	0	384,400
支払寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,856,643	0	1,856,643
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58,800	0	58,800
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	125,910	0	125,910
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	559,520	0	559,520
<b>経常費用計</b>	<b>27,272,281</b>	<b>12,181,125</b>	<b>5,878,980</b>	<b>0</b>	<b>45,332,386</b>	<b>2,538,644</b>	<b>1,870,490</b>	<b>0</b>	<b>4,409,134</b>	<b>10,825,484</b>	<b>0</b>	<b>60,567,004</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 26,974,385	△ 10,883,125	△ 4,655,980	33,925,608	△ 8,587,882	366,425	3,262,998	0	3,629,423	17,111,172	0	12,152,713
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 26,974,385</b>	<b>△ 10,883,125</b>	<b>△ 4,655,980</b>	<b>33,925,608</b>	<b>△ 8,587,882</b>	<b>366,425</b>	<b>3,262,998</b>	<b>0</b>	<b>3,629,423</b>	<b>17,111,172</b>	<b>0</b>	<b>12,152,713</b>
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用												
経常外費用計	0	0	0	242,970	242,970	0	69,420	0	69,420	381,810	0	694,200
雑損失	0	0	0	242,970	242,970	0	69,420	0	69,420	381,810	0	694,200
当期経常外増減額	0	0	0	△ 242,970	△ 242,970	0	△ 69,420	0	△ 69,420	△ 381,810	0	△ 694,200
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 26,974,385	△ 10,883,125	△ 4,655,980	33,682,638	△ 8,830,852	366,425	3,193,578	0	3,560,003	16,729,362	0	11,458,513
他会計振替額	0	0	0	1,393,248	1,393,248	0	△ 1,393,248	0	△ 1,393,248	0	0	0
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 26,974,385</b>	<b>△ 10,883,125</b>	<b>△ 4,655,980</b>	<b>35,075,886</b>	<b>△ 7,437,604</b>	<b>366,425</b>	<b>1,800,330</b>	<b>0</b>	<b>2,166,755</b>	<b>16,729,362</b>	<b>0</b>	<b>11,458,513</b>
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	70,000	0	70,000	0	0	70,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 26,974,385</b>	<b>△ 10,883,125</b>	<b>△ 4,655,980</b>	<b>35,075,886</b>	<b>△ 7,437,604</b>	<b>296,425</b>	<b>1,800,330</b>	<b>0</b>	<b>2,096,755</b>	<b>16,729,362</b>	<b>0</b>	<b>11,388,513</b>
一般正味財産期首残高	△ 297,138,524	△ 94,777,665	△ 46,393,357	384,414,773	△ 53,894,773	2,837,876	15,422,127	0	18,260,003	393,164,472	0	357,529,702
一般正味財産期末残高	△ 324,112,909	△ 105,660,790	△ 51,049,337	419,490,659	△ 61,332,377	3,134,301	17,222,457	0	20,356,758	409,893,834	0	368,918,215
II 指定正味財産増減の部												
受取補助金等	0	0	0	16,146,900	16,146,900	0	0	0	0	0	0	16,146,900
受取全法連助成金	0	0	0	16,146,900	16,146,900	0	0	0	0	0	0	16,146,90

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については、償却原価法によっている。ただし、取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しい場合は、償却原価法を適用しない。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

建物は定額法により、建物附属設備及び什器備品は定率法により減価償却している。

#### (3) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金および退職給付引当金は、当期末の自己都合による退職金要支給額を勘案して計上している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。ただし、課税事業者に該当していない。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	64,991,514	0	0	64,991,514
小 計	64,991,514	0	0	64,991,514
特定資産				
退職給付引当資産	10,213,260	0	0	10,213,260
減価償却引当資産	17,396,772	0	17,396,772	0
周年行事積立預金	6,547,006	0	0	6,547,006
会館修繕積立預金	18,386,700	0	0	18,386,700
公益事業安定化預金	15,000,000	0	2,925,680	12,074,320
公益目的保有資産	0	30,000,000	0	30,000,000
小 計	67,543,738	30,000,000	20,322,452	77,221,286
合 計	132,535,252	30,000,000	20,322,452	142,212,800

(参考) 公益目的保有資産(30,000,000円)は、減価償却引当資産の全額振替(17,396,772円)および流動資産(12,603,228円)により積立てたものである。

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	64,991,514	0	(64,991,514)	0
小 計	64,991,514	0	(64,991,514)	0
特定資産				
退職給付引当資産	10,213,260	0	0	(10,213,260)
減価償却引当資産	0	0	0	0
周年行事積立預金	6,547,006	0	(6,547,006)	0
会館修繕積立預金	18,386,700	0	(18,386,700)	0
公益事業安定化預金	12,074,320	0	(12,074,320)	0
公益目的保有資産	30,000,000	0	(30,000,000)	0
小 計	77,221,286	0	(67,008,026)	(10,213,260)
合 計	142,212,800	0	(131,999,540)	(10,213,260)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	126,163,800	29,438,220	96,725,580
建物附属設備	682,500	527,637	154,863
什器備品	1,272,321	1,159,349	112,972
ソフトウェア	356,400	77,220	279,180
合 計	128,475,021	31,202,426	97,272,595



5. 満期保有目的の債券

満期保有目的の債券の内訳は、次のとおりである。

国債 10,000,000円 ただし、基本財産として保有している。

社債 40,000,000円 ただし、基本財産:30,000,000円、特定資産:10,000,000円として保有している。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
全法連助成金	全法連	0	16,146,900	16,146,900	0	—
補助金						
東法連補助金	東法連	0	2,670,781	2,670,781	0	—
合計		0	18,817,681	18,817,681	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取補助金等計上による振替額	16,146,900
合計	16,146,900

8. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

9. 重要な後発事象

該当なし。

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	788,599	190,933	0	0	979,532
退職給付引当金	9,424,661	0	0	190,933	9,233,728
合計	10,213,260	190,933	0	190,933	10,213,260



# 監査報告書

公益社団法人 京橋法人会

会長 松崎 宗仁 殿

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和5年5月11日

公益社団法人 京橋法人会

監事 大塚 一 

監事 田島 光雄 

(第3号議案)理事・監事選任の件

別紙 役員等候補者選出委員会議事録 参照

## 年度別「特定資産の積立て及び取崩し」状況

(単位：円)

特定資産	令和3年度末 積立額	令和4年度		令和5年度
		積立額	取崩し額	取崩し額
退職給付引当資産	10,213,260	0	0	4,407,900
減価償却引当資産	17,396,772	0	17,396,772	0
公益目的保有資産	0	30,000,000	0	0
周年行事積立預金	6,547,006	0	0	0
会館修繕積立預金	18,386,700	0	0	0
公益事業安定化預金	15,000,000	0	2,925,680	0
合計	67,543,738	30,000,000	20,322,452	4,407,900

○ 会館修繕積立預金は京橋法人会館中期修繕計画書(2021~2029年)を基に算定(㈱シミズ・ビルライフケア作成)

## 令和5年度 事業計画

### I 基本方針

法人会の「基本理念」に則り、よき経営者を目指すものの団体として、納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に貢献するための事業展開を図る。

併せて、組織の強化、研修活動の充実を図り、地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業の展開を推し進めるため、次の重点事項を定める。

### II 重点事項

#### 1. 総務組織関係

(1) 会員数の減少傾向が続いている中で、組織の充実強化を図るため、協力3社とも連携し、会全体が一丸となった組織的な会員増強を図る。

また、未加入法人が多数参加するセミナー等の機会を活用して入会へ結びつける。

特に、会員増強月間においては、役員及び会員一人一人が率先して地域企業との接触の機会を捉え、積極的な会員増強を図る。

(会員増強月間)

・5～6月 全法連の施策と歩調を図って役員等による加入勧奨を重点的に行う。

・10～12月 会全体として、会員が一丸となって会員増強を図る。

(2) 税知識の普及並びに納税意識の向上を目的とした租税教育活動、「税に関する絵はがきコンクール」の充実を図るとともに、税務行政のDX化について税務当局及び関連団体と連携しながら一層の利用率向上に努める。

さらに「自主点検チェックシート」の活用を推進し、企業の税務コンプライアンス向上に努める。

(3) 管内の異業種事業経営者同士の情報交換の場として、会員交流事業を開催し、会の活性化と存在をアピールし会員増強にも繋げる。

(4) 社会貢献活動の一層の推進を図るため、地域の社会福祉活動への積極的支援に努めるとともに、地域社会、地域企業への貢献を目的に「地球温暖化対策報告書」の提出推進をはじめとした環境対策事業、並びに職場の健康づくり支援事業にも関係官庁と連携して積極的に取り組む。

(5) 法人会の目的に沿った会務の運営に努め、事業内容の見直し等により公益性を高める事業活動の充実を図る。また、組織の活性化を図るため、法人会事業への積極的な参画と次代を担う若手役員の発掘に努める。

(6) 税務署はじめ関係官庁、支部税理士会並びに納税団体、友誼団体との連携を一層緊密にするよう努める。

#### 2. 税制関係

税制改正要望に当たっては、税制のあり方を十分検討した上で、都心部の特殊性と地域企業のニーズに加え新型コロナの影響等を踏まえた要望意見を取りまとめ、当会独自の税制改正要望を提出し、全法連が中心となる「税制改正提言」に協力するとともに、政府および関係官庁に働きかける。

#### 3. 広報関係

- (1) 公益社団法人京橋法人会「税と地域の情報誌『法人きょうばし』」とホームページを通じて、会員へのタイムリーかつ有用な情報提供を一層充実させ、会員サービスに努める。
- (2) 広く一般に対しての税の啓発活動を中心とした税情報、社会貢献活動等を中心とした地域情報等、公益法人としての活動内容の広報に努めて、法人会の認知度向上に努める
- (3) デジタル化の進展に対応して、より利便性の高いサービスの拡充を図るとともに法人会の認知度向上に努める。

#### 4. 事業研修関係

- (1) 法人会の基本理念に沿って、納税意識の向上と税知識の普及に資する研修会をはじめ、経営者のための時機に応じた講演会、セミナー等を積極的に開催し、広く一般の地域企業の参加も見据えた公益事業の強化に努める。  
開催にあたっては、感染症対策を十分に講じるとともに、可能な限りリモート併用とし、多様なニーズに応える研修・セミナーの開催に努める。  
また、他の法人会、関係民間団体との共催を視野にスケールメリットを活かした研修事業を展開する。
- (2) 経営支援サービス・会員サービス事業の普及・利用促進を図り、企業の健全な発展に貢献する。
- (3) 会員交流事業（異業種交流会）を継続事業として、部会との連携を図り会の活性化及び新入会員の発掘に繋がる事業に育成する。

#### 5. 厚生関係

- (1) スケールメリットを活かした様々な割引・共催制度である各種福利厚生制度の一層の周知に努めるとともに、会員交流会や芸術・文化振興事業を通じて、「身近な法人会」として認知度向上に努める。  
また、各種共済制度等の厚生事業が会務運営の大きな収入源であることを認識し、協力3社との連携を強化する。
- (2) 「文化芸能公演会」は、当法人会の地域社会貢献活動の目玉的事业であり、一層の定着と、併せて、地域企業関係者の慰安と福利厚生に資する。

### Ⅲ 具体的事業計画

#### 【公益事業Ⅰ】 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

##### 1. 税知識の普及を目的とする事業【事業研修・支部・部会】

- (1) 新設法人説明会、決算法人説明会をはじめとする、各種税務研修会の開催
- (2) 小学生に対する『租税教育』の実施、体験学習等の支援

##### 2. 納税意識の高揚を目的とする事業【総務組織・広報・部会】

- (1) 納税表彰式、納税モニュメントをはじめとする街頭キャンペーンの実施
- (2) 税に関する「絵はがきコンクール」の実施
- (3) 広報誌やホームページによる税情報の発信

##### 3. 税制および税務に関する調査研究並びに提言に関する事業【総務組織・税制・部会】

- (1) 税制に関する調査研究、税務行政に対する意見要望等の情報収集

- (2) 税制に関する要望、意見の取りまとめ
- (3) 政府、国会、地元選出議員等に対する税制改正に関する提言の実施
- (4) 全法連主催の全国大会、全国青年の集い、女性フォーラムへの参加による情報交換等の実施
- (5) 上部団体主催の税制セミナーへの参加による情報収集
- (6) 関係官庁および税務協力団体との情報交換、意見交換の実施

**【公益事業Ⅱ】地域企業の健全な発展に資する事業【事業研修・広報・厚生・部会】**

- (1) 簿記講習会をはじめとする経営、経理、労務等のセミナーの実施
- (2) 広報誌及びホームページによる企業情報並びに地域情報の発信
- (3) 企業の税務コンプライアンス向上のための「自主点検チェックシート」の活用推進

**【公益事業Ⅲ】地域社会への貢献を目的とする事業【総務組織・厚生・支部・部会】**

- (1) 地球温暖化対策報告書制度の普及推進
- (2) 「中央区健康福祉まつり」への支援・参画
- (3) 文化芸能公演会「ぎんざ寄席」の実施
- (4) 中央区社会福祉協議会等慈善団体への寄付
- (5) その他支部単位での地域ボランティア活動

**【収益事業、その他事業等】**

1. 会員の福利厚生に関する事業【厚生】

- (1) 会員企業とその従業員、家族が利用できる宿泊施設の利用推進
- (2) 会員企業及びその従業員等を対象とした各種保険事業の推進

2. 会員の支援に資するための事業【総務組織・事業研修・支部・部会】

- (1) 会員サービス事業の斡旋
- (2) 役員、会員を対象とした交流・親睦を目的とした事業
- (3) 周年行事の実施

3. 組織・財政基盤の強化【総務組織・事業研修・厚生】

- (1) 期間（5,6月、10～12月）を設けた会員増強活動の推進と目標数（各支部の常議員以上と青年部・女性部幹事以上の役員数）の設定及び優績者（一人3社以上）の表彰
- (2) 会員交流事業（会員交流会）を開催し法人会の認知度、組織力を高める

4. その他本会の目的を達成するために必要な事業【総務組織・支部・部会】

- (1) 通常総会・常任理事会・理事会・全体会議・委員会の開催
- (2) 支部総会・部会定時連絡協議会
- (3) テナントへの賃貸
- (4) 会議室のレンタル
- (5) 関係図書、セミナーの斡旋
- (6) 寄附金募集について一層のPRに努める

※次頁「令和5年度 事業計画の主な日程一覧表」参照



(公社)京橋法人会 令和5年度 事業計画一覧表

R5.6.15

項目	2023年 R5/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 R6/1月	2月	3月	
研修会・セミナー等 (原則リモート併用)	経営者セミナー、その他 新入社員ビジネス マナー 【東実健保会館】	4(火)		1(木) 第9支部 研修会・総会 【月島区民館】	25(火) 「古市憲寿」特別 講演会 【プロッサム】(日本 橋・麩町法人会・ 東商共催)	2(水) 「労働問題の法律 知識」 【プロッサム】		「消費税インボイス制度 直前準備セ ミナー」(5会場予定)		1(水) 調査部法人研修 【日本橋公会堂】 部長講演ほか	8(水) 調査部法人実務 研修 【プロッサムホール】		
	特別説明会		24(水) 「免税事業者・新 規開業者のための インボイス」 【プロッサム】	12(月) 「電子帳簿」 【プロッサム】	27(木) 「社会保険・労働 保険の事務手続 き」 【プロッサム】	29(火) 「税制改正」 【プロッサム】	5(月) 「事業計画の作成 方法」 【プロッサム】			「公益法人」 【日本橋公会堂】	9(金) ビジネスセミナー 【プロッサムホール】	21(水) 第1ブロック研修会 【プロッサムホール】	
	14(金) 経理事務の基礎 講座【まる八】	23(火) 新入社員租税セ ミナー【法人会】		19(水) 「国際源泉シリー ズ④」【プロッサム】	24(木) 「輸出品物販売場 制度説明会」 【プロッサム】				年末調整(4回)		「消費税申告書 第1回」【法人会】	「消費税申告書 第2回」【法人会】	
	新設法人	5(水) 【法人会】			4(火) 【法人会】			3(火) 【法人会】			【法人会】		
	決算法人		12(金) 【法人会】	6(火) 【法人会】			7(木) 【法人会】			【法人会】	【法人会】		【プロッサム7F】
	法人税申告書 セミナー (全6回)							第1回 【法人会】	第2回 【法人会】		第3回 【法人会】	第4回 【法人会】	第5回 【法人会】
	源泉税入門 (全6回)							第1回 【法人会】	第2回 【法人会】		第3回 【法人会】	第4回 【法人会】	第5回 【法人会】
	総会 理事会 委員会等		11(木)監事監査会 【法人会】 19(金)理事会 【法人会】	22(木) 通常総会 【プロッサム】		総務組織委員会 【法人会】	三者協議会 【法人会】	理事会			広報委員会	三者協議会 事業研修委員会 税制委員会	総務組織・厚生 合同委員会 理事会
	税務連絡協議会 関連行事	13(木) 税務連絡協議会		1(木) 税務連絡協議会	20(木)税連協 意見交換会 【プロッサム】				17(金)納税表彰式 【プロッサム】		税連協 賞詞交歓会 【東武ホテル】	税務連絡協議会	
	その他事業				6(木)お絵かき うちわ贈呈式 【京橋朝海幼稚園】		12(火) ぎんざ寄席 【プロッサム】	全国大会【群馬】 18(水)	税の提言 【中央区役所】				
青年部会 ※幹事会・租税教 室は随時	3(月)広報誌4-5月号 17(月)幹事会	25(火) 定時連絡協議会 【法人会】	1(木)広報誌6-7-8月号 租税教室	5/16京橋築地小 6/3 個島小 6/5 明石小	6/9 城東小 7/18 泰明小		1(金)広報誌9-10月号 会員交流会	10(金) 青年の集い【山形】		広報誌1-2-3月号		青年部会セミナー ・懇親会 【プロッサム】	
女性部会 ※幹事会は随時	13(木)全国女性 フォーラム【雙媛】	定時連絡協議会 【法人会】		絵はがきコンクール募集(7/1~9/ )			健康福祉まつり 22(日) 【あかつき公園】	税制セミナー			教養セミナー		

会場略：【法人会】…京橋法人会館 【税務署】…京橋税務署 【プロッサム】…銀座プロッサム(中央会館) 【印刷】…日本印刷会館

令和5年度 収支予算書内訳表

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>												
<b>1. 経常増減の部</b>												
<b>(1) 経常収益</b>												
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	480,000	0	480,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	480,000	0	480,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160,000	0	160,000
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160,000	0	160,000
受取会費	0	0	0	15,452,850	15,452,850	0	4,415,100	0	4,415,100	24,283,050	0	44,151,000
正会員受取会費	0	0	0	15,452,850	15,452,850	0	4,415,100	0	4,415,100	24,283,050	0	44,151,000
事業収益	302,000	198,000	1,200,000	0	1,700,000	2,975,000	0	0	2,975,000	0	0	4,675,000
研修事業収益	302,000	198,000	0	0	500,000	0	0	0	0	0	0	500,000
社会貢献事業収益	0	0	1,200,000	0	1,200,000	0	0	0	0	0	0	1,200,000
不動産賃貸事業収益	0	0	0	0	0	2,900,000	0	0	2,900,000	0	0	2,900,000
書籍販売事業収益	0	0	0	0	0	5,000	0	0	5,000	0	0	5,000
健康診断等事務手数料収益	0	0	0	0	0	70,000	0	0	70,000	0	0	70,000
受取補助金等	0	0	0	17,107,400	17,107,400	0	180,000	0	180,000	990,000	0	18,277,400
受取全法連助成金	0	0	0	16,477,400	16,477,400	0	0	0	0	0	0	16,477,400
受取東法連補助金	0	0	0	630,000	630,000	0	180,000	0	180,000	990,000	0	1,800,000
受取寄附金	0	0	0	500,000	500,000	0	0	0	0	0	0	500,000
受取寄附金	0	0	0	500,000	500,000	0	0	0	0	0	0	500,000
受取負担金	200,000	50,000	0	0	250,000	0	50,000	0	50,000	150,000	0	450,000
受取負担金	200,000	50,000	0	0	250,000	0	50,000	0	50,000	150,000	0	450,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	250,100	0	250,100
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	250,000	0	250,000
<b>経常収益計</b>	<b>502,000</b>	<b>248,000</b>	<b>1,200,000</b>	<b>33,060,250</b>	<b>35,010,250</b>	<b>2,975,000</b>	<b>4,645,100</b>	<b>0</b>	<b>7,620,100</b>	<b>26,313,150</b>	<b>0</b>	<b>68,943,500</b>
<b>(2) 経常費用</b>												
事業費	25,826,241	11,159,674	5,833,736	0	42,819,651	2,587,936	2,234,176	0	4,822,112	0	0	47,641,763
役員報酬	3,396,000	1,177,600	1,094,400	0	5,668,000	111,200	548,000	0	659,200	0	0	6,327,200
給料手当	8,539,900	3,338,540	1,437,800	0	13,316,240	327,060	197,500	0	524,560	0	0	13,840,800
退職給付費用	616,170	240,882	103,740	0	960,792	23,598	14,250	0	37,848	0	0	998,640
福利厚生費	1,837,700	718,420	309,400	0	2,865,520	70,380	42,500	0	112,880	0	0	2,978,400
会議費	218,000	5,000	63,000	0	286,000	0	1,000,000	0	1,000,000	0	0	1,286,000
会場費	430,000	1,040,000	350,000	0	1,820,000	0	10,000	0	10,000	0	0	1,830,000
旅費交通費	871,530	195,170	86,900	0	1,153,600	18,630	11,250	0	29,880	0	0	1,183,480
通信運搬費	1,658,000	123,000	50,000	0	1,831,000	6,000	24,000	0	30,000	0	0	1,861,000
減価償却費	1,180,790	437,458	100,150	0	1,718,398	619,182	55,460	0	674,642	0	0	2,393,040
消耗品費	386,200	84,520	37,400	0	508,120	8,280	5,000	0	13,280	0	0	521,400
修繕費	81,060	29,900	6,340	0	117,300	45,620	3,960	0	49,580	0	0	166,880
印刷製本費	1,420,000	150,000	430,000	0	2,000,000	8,000	5,000	0	13,000	0	0	2,013,000
光熱水料費	429,618	158,470	33,602	0	621,690	241,786	20,988	0	262,774	0	0	884,464
賃借料	345,920	135,232	58,240	0	539,392	13,248	8,000	0	21,248	0	0	560,640
保険料	166,602	64,317	24,725	0	255,644	25,725	4,802	0	30,527	0	0	286,171
諸謝金	1,492,000	2,208,000	1,300,000	0	5,000,000	0	0	0	0	0	0	5,000,000
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	575,526	212,290	45,014	0	832,830	323,902	28,116	0	352,018	0	0	1,184,848
支払負担金	194,000	240,000	0	0	434,000	0	191,000	0	191,000	0	0	625,000
委託費	1,317,225	485,875	253,025	0	2,056,125	741,325	64,350	0	805,675	0	0	2,861,800
新聞図書費	450,000	60,000	0	0	510,000	4,000	0	0	4,000	0	0	514,000
渉外費	35,000	5,000	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0	40,000
雑費	185,000	50,000	50,000	0	285,000	0	0	0	0	0	0	285,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,719,237	0	10,719,237
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,672,800	0	1,672,800
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,959,200	0	1,959,200
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	141,360	0	141,360
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	421,600	0	421,600
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	623,000	0	623,000
会場費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	112,520	0	112,520
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	468,000	0	468,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	466,960	0	466,960
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	248,600	0	248,600
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33,120	0	33,120
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	717,000	0	717,000
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	175,536	0	175,536
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79,360	0	79,360
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44,829	0	44,829
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	235,152	0	235,152
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	394,000	0	394,000
支払寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,858,200	0	1,858,200
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	608,000	0	608,000
<b>経常費用計</b>	<b>25,826,241</b>	<b>11,159,674</b>	<b>5,833,736</b>	<b>0</b>	<b>42,819,651</b>	<b>2,587,936</b>	<b>2,234,176</b>	<b>0</b>	<b>4,822,112</b>	<b>10,719,237</b>	<b>0</b>	<b>58,361,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 25,324,241	△ 10,911,674	△ 4,633,736	33,060,250	△ 7,809,401	387,064	2,410,924	0	2,797,988	15,593,913	0	10,582,500
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 25,324,241	△ 10,911,674	△ 4,633,736	33,060,250	△ 7,809,401	387,064	2,410,924	0	2,797,988	15,593,913	0	10,582,500
<b>2. 経常外増減の部</b>												
<b>(1) 経常外収益</b>												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>												
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 25,324,241	△ 10,911,674	△ 4,633,736	33,060,250	△ 7,809,401	387,064	2,410,924	0	2,797,988	15,593,913	0	10,582,500
他会計振替額	0	0	0	954,121	954,121	0	△ 954,121	0	△ 954,121	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 25,324,241	△ 10,911,674	△ 4,633,736	34,014,371	△ 6,855,280	387,064	1,456,803	0	1,843,867	15,593,913	0	10,582,500
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	0	0	100,000
当期一般正味財産増減額	△ 25,324,241	△ 10,911,674	△ 4,633,736	34,014,371	△ 6,855,280	287,064	1,456,803	0	1,743,867	15,593,913	0	10,482,500
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368,918,215	0	368,918,215
一般正味財産期末残高	△ 25,324,241	△ 10,911,674	△ 4,633,736	34,014,371	△ 6,855,280	287,064	1,456,803	0	1,743,867	384,512,128	0	379,400,715
<b>II 指定正味財産増減の部</b>												
受取補助金等	0	0	0	16,477,400	16,477,400	0	0	0	0	0	0	16,477,400
受取全法連助成金	0	0	0	16,477,400	16,477,400	0	0	0	0	0	0	16,477,400
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 16,477,400	△ 16,477,400	0	0	0	0	0	0	△ 16,477,400
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 16,477,400	△ 16,477,400	0	0	0	0	0	0	△ 16,477,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 25,324,241</b>	<b>△ 10,911,674</b>	<b>△ 4,633,736</b>	<b>34,014,371</b>	<b>△ 6,855,280</b>	<b>287,064</b>	<b>1,456,803</b>	<b>0</b>	<b>1,743,867</b>			

## 令和4年度 会長特別感謝状の贈呈

《敬称略》

1. 山本晴保（副会長）
2. 森口 一（副会長）
3. 佐川久義（副会長）

### 《贈呈理由》

「山本 晴保」氏と「森口 一」氏は、平成25年から、「佐川 久義」氏は、平成27年から、いずれも当会の副会長職にあり、本年の通常総会を以て退任する運びとなっています。

この間、会員増強活動、納税意識の高揚活動、地域社会貢献活動など、長きにわたり当会への多大なご尽力、ご貢献を賜りました。

このように長きにわたるご功績について、感謝するものがあります。

令和5年度 全法連・東法連功労者表彰の伝達 (5名)

《敬称略》

1. 全法連功労者表彰 (2名)・・・功労者表彰

○単位会枠 わたなべ かんじ  
渡辺 貫治 (第9支部 常任理事)

○単位会枠 きたみ よしお  
北見 芳夫 (第7・8支部 常任理事)

2. 東法連功労者表彰 (3名)・・・功労者表彰

○単位会枠 ほしの まさのぶ  
星野 雅信 (第1支部 理事)

○単位会枠 むらやま あきら  
村山 陽 (第4支部 理事)

○東法連枠 わきむら たかとも  
脇村 孝友 (第9支部 常任理事)





## 令和5年度 役員等候補者選出委員会議事録

- I. 開催日時 令和5年3月23日（木）午後2時45分～午後2時55分
- II. 開催場所 中央区湊1丁目13番1号（公社）京橋法人会 2階 会議室
- III. 付議議案 「新たな理事の就任について」

### IV. 定足数の確認・報告

司会の専務理事本田完より、本委員会は構成員である常任理事総数19名のうちリモート参加の2名を含めて13名が出席し、役員等候補者選出委員会規程第5条第1項の規定により、有効に成立した旨報告した。

●出席した委員（常任理事）13名（委員総数19名）

・京橋法人会会議室出席者11名

松崎宗仁、泉 未紀夫、山本晴保、森口 一、唐木千暁、本田 完（議事録作成者）、吉川孝子、嶋田一夫、山内隆博、北見芳夫、渡辺貴治

・WEB会議システムによる出席者2名

北見丈亜、脇村孝友

### V. 議 事

1. 役員等候補者選出委員会規程第3条第2項の規定により、会長松崎宗仁が議長となり、議長はWEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同時に適時的確な意見表明が互いにできる仕組みになっていることを確認し、議事に入った。

2. 議事録署名人は、規程第7条の規定により、会長と泉副会長の2名を指名した。

3. 議案「新たな理事の就任について」について、泉 副会長が説明した。

4. 上記案件につき、議長から質問・異議又は候補者個々への疑義等の発言を促し、理事会、総会に上程することを「当委員会の任務」であることを確認して表決に移り、候補者個々への異議はなく、満場一致で承認可決した。

議長は、本議決を明らかにするため議事録を作成し、議事録署名人とともに署名する。

令和5年3月23日 午後 4時 10分

議事録署名人

公益社団法人 京橋法人会

役員等候補者選出委員会 議長

松崎宗仁 

副会長

泉 未紀夫 

## 令和5年度 役員等候補者選任名簿

### 【 理 事 】

支部	氏 名	法 人 名
本部	松崎宗仁	(株)松崎商店
本部	泉未紀夫	(株)銀 泉
本部	唐木千暁	(株)紅屋商店
本部	谷 琢雄	(株)三笠會館
本部	渡辺貫治	旭倉庫(株)
本部	山内隆博	山之内(株)
本部	本田 完	(公社)京橋法人会
本部	北見丈亜	ユナイトワークス(株)
本部	吉川孝子	土屋工業(株)
本部	蜂屋隆之	清水建設(株)
1	田中孝久	タナカ印刷(株)
1	田中歳久	(株)辰 商
1	中原敏勝	(株)ナカハラ
1	星野雅信	(株)伊勢廣
2・3	嶋田一夫	(有)銀座千里軒
2・3	清水誠治	(株)銀星堂清水薬局
2・3	長谷川尚功	彌生興業(株)
2・3	林 克昌	内外施設工業(株)
2・3	下山明輝	一般社団法人 銀座社交料飲協会
2・3	中里浩士	中 里(有)
2・3	吉川精二	(株)文明堂銀座店
2・3	佐川良二	(株)日新堂
4	村山 陽	日本運行システム(株)

支部	氏 名	法 人 名
4	清水 努	(株)C Cube コンサルティング
4	安田松慶	(株)安田松慶堂
5	宮坂信次	(株)新和興業
5	渥美哲夫	渥美運輸(株)
5	木村克一	(株)キムラ
5	田中英明	(有)田 中
6	小島賢治	(株)すし玉青木
6	石原能郎	(株)東 広
6	森口江美子	味の浜藤(株)
7・8	北見芳夫	合資会社北見商店
7・8	水谷孝治	(有)西勘商店
7・8	中嶋秀高	(株)ナカリンオート
7・8	卯辰和美	(株)七 映
7・8	柴 嘉亮	(株)恵命堂
9	山本晴保	月島建設(株)
9	脇村孝友	(株)脇村工業所
9	櫻井良尚	(株)日高製作所
40人		

### 【 監 事 】

本部	大塚一長	一般社団法人 租税調査研究会
本部	田島光雄	田島光雄 税理士事務所
2人		



# 公益社団法人 京橋法人会 次期役員等の支部別構成表

任期 令和5年6月(2023年)～令和7年6月(2025年)

		改選前	改選後	摘要
本部	理事	10	10	4増(谷、渡辺、山内、蜂屋) 4減(山本、森口一、佐川久、山口)
	常議員	0	0	
第1	理事	4	4	唐木副会長(支部長)を除く
	常議員	4	4	
第2・3	理事	8	8	1増(佐川良) 1減(谷)
	常議員	5	5	
第4	理事	6	3	3減(井上、阿部、湯木)
	常議員	2	2	
第5	理事	5	4	1減(山内)
	常議員	3	3	
第6	理事	3	3	1増(森口江) 1減(平野)
	常議員	5	5	1増(平野) 1減(實房)
第7・8	理事	5	5	
	常議員	8	8	1増(宇野) 1減(松木)
第9	理事	3	3	1増(山本) 1減(渡辺) 渡辺副会長(支部長)を除く
	常議員	3	2	1減(谷川)
合計	理事	44	40	
	常議員	30	29	

本部	監事	2	2	
----	----	---	---	--

役員区分	改選前	改選後	定款で定めた人数
会長	1	1	1名(代表理事)
副会長	5	5	6名以内(うち1名を筆頭副会長)
常任理事	12	12	20名以内
専務理事	1	1	1名以内
理事	25	21	
理事合計	44	40	30名以上 60名以内
監事	2	2	3名以内
常議員	30	29	60名以内
顧問	0	0	若干名